

第8期 決算公告

横浜市鶴見区大黒町9番19号
株式会社USSロジスティクス・インターナショナル・サービス
代表取締役 赤瀬 雅之

貸借対照表

(平成30年3月31日現在)

(単位：千円)

科 目	金 額	科 目	金 額
(資産の部)		(負債の部)	
流 動 資 産	268,546	流 動 負 債	68,870
現 金 及 び 預 金	156,579	未 払 金	53,096
売 掛 金	21,916	未 払 費 用	771
仕 掛 品	2,937	仮 受 金	14
貯 蔵 品	321	預 り 金	797
繰 延 税 金 資 産	3,430	前 受 収 益	8,935
未 収 入 金	62,221	賞 与 引 当 金	5,256
前 払 費 用	19,621	固 定 負 債	8,456
そ の 他	1,517	預 り 保 証 金	3,600
固 定 資 産	1,252	退 職 給 付 引 当 金	4,859
有 形 固 定 資 産	1,017	負 債 合 計	77,330
構 築 物	1,017	(純資産の部)	
車 両 運 搬 具	0	株 主 資 本	192,468
器 具 及 び 備 品	0	資 本 金	50,000
投 資 其 他 の 資 産	235	利 益 剰 余 金	142,468
長 期 前 払 費 用	161	そ の 他 利 益 剰 余 金	142,468
そ の 他	107	繰 越 利 益 剰 余 金	142,468
		(当 期 純 損 失)	(30,462)
		純 資 産 合 計	192,468
資 産 合 計	269,798	負 債 及 び 純 資 産 合 計	269,798

重要な会計方針に係る事項に関する注記

(1) 資産の評価基準および評価方法

たな卸資産の評価基準および評価方法

仕掛品

個別法による原価法(貸借対照表価額については収益性の低下に基づく簿価切下げの方法)

貯蔵品

移動平均法に基づく原価法(貸借対照表については収益性の低下に基づく簿価切下げの方法)

(2) 減価償却資産の減価償却の方法

有形固定資産

定率法

ただし、平成 10 年 4 月 1 日以降に取得した建物(建物附属設備を除く)並びに平成 28 年 4 月 1 日以降に取得した建物附属設備及び構築物については定額法によっております。

(3) 引当金の計上基準

賞与引当金

従業員の賞与の支払に備えるため、支給見込額のうち当事業年度の負担額を計上しております。

退職給付引当金

従業員の退職金の支払に備えるため、当事業年度末に在籍する従業員の当事業年度末時点における自己都合退職金要支給額を計上しております。

(4) その他計算書類の作成のための基本となる重要な事項

消費税等の処理方法

税抜方式を採用しております。